

緑のボランティア通信

2014.4.1

No.32

26年度の主な事業紹介をします。

昨年度、公益財団へ移行した当協会の目的は、緑の保全と緑豊かな街づくりの推進及び公園緑地の円滑な運営をとおり地域社会の健全な発展に寄与することです。市民等の緑の活動支援や育成、普及啓発のためのボランティアセンターとしての機能を有する緑の拠点として、今年度も事業を展開して参ります。川崎市公園緑地協会「緑の推進支援課」の主な事業を紹介します。

*** 第10回わがまち花と緑のコンクール ***

市内の花と緑の優れた景観を発掘し、それを創り出している方々の紹介を目的に実施します。応募締め切りは4月15日（火）。市民による運営委員で現地調査や選考会を行い、6月28日（土）中原市民館にて表彰式を行います。



**** 緑のボランティア活動支援事業 ****

● 「緑の活動団体」助成事業

公開性の高い場所で植樹、花壇づくり等により緑化を行い、年間を通じて維持管理に取り組む団体や、下草刈り等の緑地保全活動を担う団体に情報提供や活動資金の一部助成等の支援を行います。

● 2014年度「花と緑の交流会」

「緑の活動団体」や「公園管理運営協議会」「公園緑地愛護会」等、川崎市内で活躍する花や緑に関わる団体が日ごろの活動の成果を広く市民に発表するとともに、これらの人々の交流を深めることを目的に、市民による実行委員会で企画運営を練り上げ、11月30日（日）多摩市民館にて実施します。



● 情報誌「緑のボランティア通信」の発行

ボランティアへの情報提供と連絡協調を図るとともに、広く市民に活動状況を知らせ、活動への新たな参加や新規団体の登録拡充をねらい、年6回発行します。登録団体に送付するとともに、区役所、市民館等で配布します。

***** その他 *****

出生や結婚、賀寿等の記念に「思い出記念樹」を贈呈。学校を通じ、小中学生の応募による「公園とみどりのポスター・標語コンクール」。緑の活動団体を対象にした「鉢植え講習会」。花苗等を提供し、市内の緑化を効果的に進める「花と緑の推進活動」。日ごろの活動の技術向上を出張指導する「出前講座」、「道具や図書の貸出」。講座修了生等の「人材バンク」への登録や活用。等に取り組めます。



かわさき緑のイメージキャラクター
緑の妖精 グリンピー

目次

26年度の主な事業紹介	1
//	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
ツリー・ウォッチング	4

***** 緑のボランティア育成事業 *****

魅力ある「花と緑のまちづくり」を目的とした川崎市の施策状況を広報し市民との協働によるパートナーシップ型事業を行います。

●「里山ボランティア育成講座」

里山の自然環境や管理手法を学習し、市内の様々な緑地で実技研修を行います。里山活動の活性化と実際に活動始めるボランティアを育成します。

日時：6月7日、7月5日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日
全6回、土曜日、9時半～15時

会場：川崎市緑化センター、生田榎戸緑地、麻生鳥のさえずり公園、
黒川よこみね緑地、黒川青少年の森 等

対象：15歳以上の関心のある方、24人

申込：往復はがきに、〒・住所・氏名・年齢・電話番号・
志望の動機を記入し、5月17日（土）必着で公園緑地協会「里山講座」係まで



●「こども黄緑クラブ」（春夏秋冬 年4シリーズ）

楽しみながら四季の自然に親しみ、川崎のみどりに関心を寄せるこどもとその保護者を育てます。

春編 は、幼児とその保護者を対象とした草花遊びです。



日時：6月19日（木）10時半～11時半

会場：川崎市緑化センター（JR南武線「宿河原駅」より徒歩5分）

対象：1歳半からの幼児とその保護者 20組

申込：往復はがきに、〒・住所・氏名・電話番号・こどもの名前、生年月日も記入し、5月29日（木）必着で 〒214-0021 多摩区宿河原6-14-1 川崎市緑化センター「こども黄緑クラブ・春」係まで



夏編 は、小・中学生を対象に生き物調査をします。



日時：7月12日（土）水生生物調査

7月19日（土）セミのぬけがら調査
10時～12時

会場：多摩川緑地等々力地区、等々力緑地

対象：小中学生とその保護者 20組（小学3年生以上はこどもだけの参加可）

申込：往復はがきに、〒・住所・氏名・学年・付添いの有無・電話番号を記入し、
6月22日（日）必着で 〒214-0021 多摩区宿河原6-14-1 川崎市緑化センター「こども黄緑クラブ・夏」係まで



●「花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）」

市民による自主的な緑化推進活動の中心的人材の育成を目的に講座を開催します。

日時：6月ごろ協会HPでご確認ください。

会場：中原区役所、川崎市緑化センター、等々力緑地

対象：市内在住、在勤、在学で6回すべて参加できる方、30人を予定

申込：各区役所で配布の応募チラシに必要事項を記入の上郵送ください。



多摩美みどりの会 (1981年設立)

活動場所 多摩美ふれあいの森 (麻生区多摩美 2-20-1)

交通案内 小田急線「読売ランド前」駅より 徒歩10分

高層マンション建設計画から自然と住環境を守るために、多摩美町会の組織として自然保護対策委員会を結成したのが会の始まりです。毎月1回、1時間ほど作業を行い、そのあと緑の中で歓談します。日本タンポポ園・野草園の草刈、秋の七草など野草の植栽、植樹、保全管理。ふれあいの森周辺の保全や清掃が主な活動です。



今年で19回目の「多摩美の自然を知る集い一竹で作ろう」のイベントは、200人の参加でにぎわい、森の作品作りと周辺の協賛社からいただく景品のくじ引き大会が人気で、世代を超えた人々の交流の場になっています。野の草花の写真絵はがきの作成、配布も好評です。2010年には、ふれあいの森20周年記念誌「多摩美の自然の移り変わり」を発行し、当地の豊かな自然とそれを守ることの大切さを次世代に伝えることが出来ました。

カントウタンポポは、周辺環境の変化と笹や夏草の繁茂のため株が減少しています。今後、貴重な群生地としての保全には有効な対策が求められそうですし、高木化した里山雑木林の更新についてもプランの作成や実施への支援が望まれます。
(木村信夫)

高津市民健康の森を育てる会 (2002年設立)

活動場所 ふれあいの森・春日台公園 (高津区千年 1149-1)

交通案内 JR南武線「溝口」駅より 東急バス「蟹ヶ谷」行「橘出張所」バス停より徒歩10分



高津区市民健康の森を育てる会は、「ゆっくり・みんなで・たのしみながら」を合言葉に、活動をしています。地域の特性を活かしながら各区に1ヶ所づつ整備された「市民健康の森」で、区ごとに策定された推進計画に基づき、7.3ヘクタールの里山環境の森で、①緑の保全と育成、②健康とレクリエーション、③コミュニティづくりへの寄与で、人と自然の共生を図りながら市民による主体的な管理活動を行っています。

地形の形状から、「森：ホタルの里」と「丘：春日台公園」に分けられ、樹木の保全や公園整備、花壇づくりを実践し、ホタルの観賞会や竹炭焼き教室、さつまいも掘り体験などを通じて地域の方々やこどもたちが里山の魅力を満喫できるように取り組んでいます。メンバーは、豊かなシニアライフを緑の自然の中でエンジョイすることを目標に、元気な仲間との楽しい時間を過ごしています。やはり、今後の課題は会員の高齢化です。緑のボランティア活動に関心のある皆さんのご参加を期待しています。
(吉田威一郎)





“楓(フウ)”と“モミジ葉楓(モミジバフウ)”は、ココで見分けられます!!



「楓」と書いて、実はフウノキのこととは以前紹介しました。フウノキには“フウ”と“モミジバフウ”の2種類あって、どちらも街路樹や庭木としてよく植えられています。今回はよく似たこの2種の見分け方をご紹介します。

No. 29

“楓”(フウ、フウノキ)



▲フウ：丸い枝で、葉の先が3つに分かれることが多い。

お馴染みの、川崎市緑化センターの西園。写真は、11月初旬の同じ日に撮ったもの。ここには“フウ”と“モミジバフウ”の2種が隣どうしに植えられています。

ともに、昔から“モミジ”や“カエデ”の仲間と間違われることが多いことは以前にも紹介しました。葉の付き方が、“フウ”は互生(互い違いに付く)で、“カエデ”は対生(2枚ずつ付く)でした。

この2種は、同じフウ科(旧マンサク科)ですが、出身地が異なります。“フウ”は中国で、“モミジバフウ”は、北アメリカなのです。

面白いのは、“モミジバフウ”の方にだけ、何故だか枝の上側だけにコルク質の翼状の突起物が張り出すことです。日本のニシキギにもこのような翼が出ますが、ニシキギは枝の四方に張り出します。きっと何か理由があるのでしょうか? 不思議な性質ですね。ちなみに果

実は、両者ともほとんど同じ形です。



▶モミジバフウ：枝の上側にコルク質の突起(翼・錦)を張り出す。葉の先は5つに分かれることが多い。



No. 30

“もみじ葉楓”

(モミジバフウ)

川崎市緑化センター

住 所 多摩区宿河原 6-14-1

交通案内 J R南武線「宿河原駅」より 徒歩5分

このコーナーでは、川崎市内の銘木・珍木・希少木の情報を募集します。

あなたのご近所の地名の由来にもなった銘木や巨樹、珍しい花が咲く木、変わった風景の木、調べてほしい不思議な木等々の情報をお寄せください。取材して、このコーナーで紹介します。・・・執筆いただいている木珠(こだま)氏がこのコーナーのホームページを作りました。《<http://hitotokinoharuka.web.fc2.com>》「川崎のツリーウォッチング」で検索してみてください。

発行・編集

(公財)川崎市公園緑地協会 緑の推進支援課

〒211-0052 川崎市中原区等々力 3-12
電話 044(711)6631 FAX 044(722)8410